

夜間オンデマンド乗合タクシー実証運行事業（案）

1. 事業趣旨

- ・コロナ禍などの影響による夜間タクシーの減少により、地域経済や夜間の市民の足の確保に影響が出ている。
- ・その対策として、令和5年度（12月15日～1月20日の金・土の12日間）に社会実験を実施したが、運行期間が短かったことにより運行している情報が広がらなかったことや、運行時間についても早いとの声があり、利用者のニーズに十分こたえることが出来なかった。
- ・**夜間に不足するタクシーを補完する新たな仕組みの導入により地域経済の活性化及び夜間の地域の足の確保を図る**とともに、**ICTを活用したオンデマンドの仕組みを活用**することで、運転手不足などの課題に直面する中での**持続可能な地域公共交通の在り方を検討**するために実証運行を行うもの。

2. 事業の実施により改善を図る項目

改善項目	評価指標	検証方法
①飲食店などの地域経済の活性化	飲食店利用者数の増	協賛店への調査
②夜間の地域の足の確保	乗合タクシー利用者数 等	利用者数の集計、利用者へのアンケート調査
③ICT 活用による公共交通の利便性向上	利用者の評価、Web での予約状況	利用者へのアンケート調査、全予約の Web 予約の割合

3. 事業概要

- ① 主なターゲット：飲食店利用の帰宅需要など
- ② 法的根拠：道路運送法第78条第2号「自家用有償旅客運送」
- ③ 実施主体：見附市地域公共交通活性化協議会（市有車を使用、タクシー会社に運行を委託）
- ④ 運行内容（案）：※現時点の計画であり、今後事業者との調整などにより変更の可能性あり
 - ・運行期間：10月～2月中旬の週末（金・土曜日）
 - ・運行エリア：（乗車）協賛飲食店・見附駅 → （降車）市内全域（自宅や見附駅）
 ※予約に応じた乗合で運行
 ※乗車地はあらかじめ決められた場所、降車地はフリー
 - ・運行便数・時間：1日3便（21時台・22時台・23時台）
 - ・定員（1便あたり）：8人/台×2台
 - ・予約方法：Web＋電話（各便1時間前までに予約）
 - ・運賃：距離制…市中心部からの距離により行政区ごとに設定（1,000～2,000円）

・その他：市民への周知については、市内飲食事業者の協力も得て実施する

⑤ 輸送人員見込：600人（15人/日×40日）

⑥ 概算事業費：

○支出		○収入	
項目	事業費	項目	事業費
配車システム構築・運用費	5,000	国補助金	9,000
事業計画・分析費用	3,300	500万円＋500万円超×2/3	
運行経費	2,500	運賃収入	1,000
その他経費	200	市負担金(最終)	1,000
支出合計	11,000	収入合計	11,000

4. 事業スケジュール

	実証運行	市・活性化協議会
6月		(25) 活性化協議会で予算案審議 (27) 6月議会最終日
7月	事業内容検討、事業者との調整 飲食店へ周知・協賛店募集	(下旬) 活性化協議会で運行内容の審議（書面 評決）
8月	事業周知・各種準備	
9月	↓	
10月	実証運行開始	
11月	利用状況等分析 飲食店アンケート 利用者アンケート	中間総括⇒R7 予算要求
12月		本格運行案策定
1月		↓
2月	実証運行終了 飲食店アンケート(最終)	(下旬) 活性化協議会で実績報告 最終総括・本格運行判断